

恩師の飯島礼子さん（右）と共に踊るCoccoさん＝15日、浦添市てだこホール



舞台彩る 華麗ステップ

19Coccoさん 「バレエ再開したい」
年ぶり出演

飯島バレエスクール（飯島礼子代室在籍時、最後に踊った古典バレエ表）の第43回発表会が15日、浦添市「シゼル」のパ・ド・ドウ（男女ペア）の踊りを取り入れ、Coccoさんの踊り「チョッチョイ子守唄」などを組み合わせた。師弟で軽やかなステップを披露し、来場者の拍手に包まれた。

出演した。12〜17歳まで同教室で学んだCoccoさんに、恩師の飯島さんが出演を依頼し、19年ぶりにバレエアは、大勢で踊る群舞の一員として、踊った。

Coccoさんは創作バレエ「再びの出会いパートⅡ」などに出演。この演目は今回の再会を題材に飯島さんが作った。Coccoさんが同教を潤ませて話した。

踊り終えたCoccoさんは「懐かしく、楽しかった。これを機に東京に戻ったらバレエを再開したい」と目を潤ませて話した。